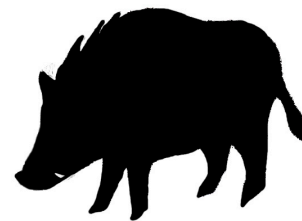


## 「獣害への対処法勉強会」

東日本大震災の発生より2年半が経過した今、福島自然環境にはどのような変化が起きているのでしょうか？今回は、震災後より継続して環境再生活動を行ってきた「郡山市逢瀬町の里山」にて、特別講師として獣害に詳しい女性専門家をお招きし、全国でも大きな問題となっている「里山での獣害への対処法」を学びます。活動地域に関わらず、全国からのご参加をお待ちしています。



イメージイラストは「おーでらす」さんより借用

- ◆日時： 2013年 9月22日(日) 10:30～14:00 ※雨天決行
- ◆会場： なんだべ村(福島県郡山市逢瀬町多田野字南山田原)  
※私有地となるため詳しい会場案内はお申しいただいた方に個別にご案内します。
- ◆参加費： 無料

### ◆当日スケジュール

- 10:30 現地集合
- 10:30 獣害防止のための「集落環境診断プログラム」  
プログラムを実践しながら獣害が発生しにくい地域にするための方法を勉強します。
- 12:00 昼食会
- 13:00 講演「獣害の現状や、里山での獣害への対処法」  
講師：今野 万里子(有限責任事業組合 おーでらす)
- 14:00 現地解散

### ◆講師紹介

今野 万里子 氏  
(有限責任事業組合 おーでらす代表)



近年、野生動物による農林業等の被害(獣害)が全国各地で問題になっています。その要因の一つに、過疎化や農林業の担い手不足など、農村で起きている社会問題が挙げられています。人の活動によって維持されていた里山は荒れ、獣害の拡大とともに耕作意欲は低下、里山や畑はさらに荒れ、獣害は拡大する一方。私たちおーでらすは、人も自然もともにイキイキと暮らせる地域を目指して、それらの社会問題の解決に向けて取り組んでいます。

#### <業務内容>

- ・高齢農家を対象とした、獣害対策グッズの活用指導とレンタル事業
- ・獣害対策実施農家の支援事業(農作物の買い取り・販売、農作物を活用した弁当販売等)
- ・地域教育機関に向けた、地域の自然環境学習事業
- ・前各号の事業に付帯する一切の業務

### ◆服装・持ち物

長袖・長ズボン、長靴、軍手、帽子、タオル、昼食、飲み物、着替え、雨具(雨天時)

### ◆お問い合わせ・お申込先

宗像 亮 (運営担当)

[muna2568@yahoo.co.jp](mailto:muna2568@yahoo.co.jp)

PHS: 070-5479-8730

国際情報工科大学校 地域環境学科 非常勤講師  
環境再生医中級(環境教育部門・自然環境部門)  
2級ビオトープ管理士(計画・施工)  
NPO 法人 放射線衛生学研究所会員  
第3種放射線取扱主任者・森林除染業務研修修了

現場の放射線量については、事故発生後継続して計測しています。2013年7月の計測では「0.35 マイクロシーベルト/時」となっています。ただし線量は自然環境によって変化しますので、詳しい情報が必要な方は上記までお問い合わせください。  
(その他参考サイト→「福島県放射能測定マップ」<http://fukushima-radioactivity.jp/>)